



きっずかわらばん

7月号

梅雨が明けると夏本番です。日に日に暑さが増す時期、暑さに負けず元気いっぱいな子どもの姿が見られます。汗をよくかくので、お茶など飲み物を用意して、水分を取るようにしましょう。体調を崩しやすいときでもありますので、健康状態を把握し、風邪や目・皮膚などの感染症は早めの治療が大切です。



先月はお忙しい中、参観・懇談、座談会に参加して頂き、ありがとうございました。

子どもの様子や支援方法を共有していくことで、めやすばこと家庭での取り組みの一貫性を図っていききたいと思います。



これからの季節、熱中症に注意が必要です。外に出る時は必ず帽子をかぶり、炎天下に長時間いるのは避けましょう。また、汗をかいたままにしておくと、あせもの原因になったり、身体を冷やして体調を崩したりするので、タオルで拭いたり着替えたりしましょう。

お願い

* 登園・降園時の玄関のドアの開閉にご注意ください。ドアの隙間で子どもが手を詰めたりする恐れがあるため、開閉の際は見守りをお願いします。

また、駐車場内は、来客者や保護者の車が入り出すため大変危険です。場内では、手をつなぐなど安全への配慮をお願いします。



ぷちチャレ Vol.4

第4回目の「ちょっとしたことからご家庭でもチャレンジしてみよう！」ぷちチャレのコーナーです☆

今回は『おもちゃを片づけよう!!』です。部屋が散らかっていると物がなくなったり、つまずいて転倒する危険性があります。また、多くの視覚的情報が入り活動に集中しづらくなります。活動の「終わり」を意識づけ落ち着いて取り組むためにも、片づけを促していきましょう!!

方法として...例

- *おもちゃ箱に入れる習慣をつける。
- *おもちゃによって小分けしてしまえるようにする。
(ミニカー、ままごとグッズなどを仕切りや小箱で)
- *おもちゃをいっぱい出す前に片づける。
- *具体的な言葉かけをする。
- *片づける場所を決める。
- *見てわかるように配慮する。(絵、写真、文字など) など..



置き場所を決め、そこに絵や文字などを付けることで、マークを手掛かりにして片づけることができます。置き場所を細分化しすぎると、片づける負担が大きくなりやる気がなくなってしまうこともあります。子どもに合わせた工夫をして、出来たことは褒めて成功体験を重ね、習慣化できるようにしていきましょう。

